



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O TOSHINIDE AKIZUKI
 8-3-410 NISHIKURACHO ASHIYA
 HYOGO JAPAN

1998年10月 第4号
 Chartered July 20, 1982

標語(1998~1999)

クラブ会長	『楽しく奉仕と活動を』
国際会長	"Positive Commitment to Practical Action" 『さあ! 実行のとき』
アジア会長	"Friendship & Peace Forever" 『友情と平和を永遠に』
西日本区理事	"Positive Commitment to Practical Action" 『さあ! 実行のとき』
中西部長	『初心にかえり、奉仕しよう』

クラブ役員

会長	秋月 利英
副会長	池永 洋宣
"	藤原 正巳
書記	福永 嘉彦
"	芳崎 栄治
"	坂本 哲朗
会計	三浦 直之

月間強調テーマ: 『EMC-E』

＝10月の聖句＝

わたしの良心も聖霊によって証していることですが、わたしには深い悲しみがあり、わたしの心には絶え間ない痛みがあります。わたし自身、兄弟たち、つまり肉による同胞のためならば、キリストから離され、神から見捨てられた者となってもよいとさえ思っています。

(ローマの信者への手紙 9章1~3節)

＝Attention Please!＝

10月24日(土)、既にご案内の如く当クラブの運営により中西部会がリーガグランド・ホテルで開催されます。栗山中西部長の晴の舞台であり、センテニアルの力が問われる集いです。全員出席で部会を盛り上げましょう!

＝10月第1例会＝

日時: 1998年10月21日(水) 6.30~8.30 p.m.
 場所: 大阪リーガグランドホテル

司会: 坂本 哲朗 君

- | | |
|---------------|----------|
| 1.開会点鐘 | 藤原正巳副会長 |
| 2.ワイズソング | 同 |
| 3.聖句朗読 | 藤田 康博 君 |
| 4.ゲスト紹介 | 藤原正巳副会長 |
| 5.入会式(島中彬君) 読 | 栗山佳三中西部長 |
| 6.日々の糧・黙祷 | 同 |
| 7.晩餐 | 同 |
| 8.卓話 | |

「EMCについて思うこと」

中西部EMC事業主査 田中 正彦 氏

- | | |
|--------------|---------|
| 9.お誕生日祝い | 同 |
| 10.ニコニコ献金 | ドライバー |
| 11.役員会・委員会報告 | 各役員・委員長 |
| 12.YMCA ニュース | 神田連絡主事 |
| 13.閉会点鐘 | 藤原正巳副会長 |

＝10月のお誕生日＝

下記の方々です。

Happy Birthday! 山村マコト 9日

＝10月の例会当番＝

第2班の皆様です。よろしくお願ひします。

(鈴木、山田、柴田、坂本、堀、藤田)

＝9月の出席状況＝

51.9%と前月に比し若干改善致しました。お仕事の都合や健康問題など、様々な事情によるものと拝察致しておりますが、「メンの半数」が欠席されているのが実情です。秋月会長の方針もあり、今年度から例会の持ち方も色々工夫を凝らし、新しい会員も増えております。10月には是非一度顔をお見せ下さい。

会員数	例会出席	第1	第2	BFポイント	ニコニコ献金	ファンド
在籍会員 27名	メン	12名	7名	9月:切手 1,074gr.	9月: 26,450円	9月:現金 1,600円
広義会員 0名	メネット	6名	1名	現金 2,000円		テレカ 1000円x 1枚
合計 27名	コメット	0名	0名	累計:切手 3,068gr.	累計: 50,450円	500円x 2枚
出席率 51.9%	ビジター	2名	1名	現金 7,000円		累計:現金 5,200円
(メイクアップを計)	ゲスト	1名	0名		(クリスマス献金、オークション 売上げ、記念献金を除く)	テレカ 1000円x 1枚
	合計	21名	9名	(明細は別冊"BF報告"の通り)		500円x12枚

今から55～6年前、昭和18年の学徒出陣の前夜、当時の多くの学生たちは、「人を殺す戦争」に参加する心構えに苦悩していました。特にクリスチャン青年学徒は、人類愛と祖国愛の間(はた)にあつて深く悩み、心の拠りどころを聖書の中に求めようと必死でした。今月の聖句もその一つでした。

「自分の兄弟、同胞達の為なら、(神の意志に背く行為によって)この身が呪われて、キリストから離されてもいとわない」という意味のパウロの言葉に一つの救いを見出したのです。

偏狭な国家主義(Nationalism)が支配していた当時の世相の中で、人類愛に立ちながら戦地に赴く彼らを支えたのは、広い意味の愛国心(Patriotism)でした。

私は今日の日本に欠けているものは、この愛国心だと思います。戦後はナショナリズムに対する嫌悪の為に本当の意味の愛国心が忘れられているのではないのでしょうか。今、日本社会が経済的破綻の危機にある時に、政権の攻防に追われている政治家の姿や、国防の重責を担う防衛庁の背任事件などを眼のあたりにして、昔、純粋な気持ちで国に殉じた学友を思い、強い怒りを覚えます。

(聖句選・解説：黒田徹之)

—9月第1例会報告—

(9月16日(木)6.30p.m.)

坂本哲朗

関東・東北地方では朝から台風が上陸しましたが、近畿地方では昼前から雨も上がり、秋らしさを感じたメネットナイトでした。例会は隅田メネット会長の開会点鐘で始まり、ゲストの大阪クラブの加茂栄三夫妻、及び当月の卓話講師、秋月有紀氏が紹介されました。

加茂氏からは大阪クラブの70周年記念祝賀会への出席につきアピールがあり、晩餐後、秋月氏より「私達のくらしと照明」と題するお話を聞きました。

秋月有紀氏(秋月会長の子息夫人)は、奈良女子大ご卒業後、松下電工照明研究所にて照明の研究・開発に携われ、現在も母校大学院にて高齢者を対象とした適正照明・設計について研究されている専門家です。

お話は眼の構造に始まり、高齢者にやさしい照明とは何かなど、興味深い話題をわかり易くお話頂き、多くの会員にとって大変有意義な卓話となりました。

お話の終りに入院中の秋月会長よりのメッセージが披露されました。経過は順調な由ですが、会に出席できるまであと10週間程かかるとのことでした。

秋月会長の1日も早い回復を祈念しております。

卓話後、坂本メネットによるシンガポール・ベータチャプター・クラブへの訪問報告、山田君による中西部会出席についてのアピール等があり、メネットによる華やかなメネット例会を終了致しました。

当月の例会には、日頃元気に出席されている面々が体調を崩し欠席されましたが、来月の例会には体調を整えられ、元気よくご出席下さい。



(分かりやすい内容で好評だった秋月講師による卓話)

—9月第2例会報告—

(9月24日(木)6.30p.m.)

福永嘉彦

出席者9人と、久しぶりに賑やかな第2例会となりました。当日の決定事項は下記の通りです。

1. 10月第1例会プログラム：別掲の通り
2. 11月第1例会プログラム：
月間強調テーマ“BF”に因み、古切手の整理を行い、会員相互のコミュニケーション増進を図る。
3. クラブ運営関係
 - ①98/99中西部会運営
 - ・当日のプログラムにつき協議、山田中西部書記の原案通りに決定。
 - ・収支見込みについて協議、150名が最低限の収支ラインのため、動員の必要性を確認。
 - ・会場の受付、会計など当日の役割分担を決定。
 - ②秋の一泊研修
今秋は中西部会他スケジュールが立て込んでいたため、実施は見合わせることにした。
 - ③中西部メネット大会
諸般の事情を考慮し、来年3月に開催を予定。
 - ④第1例会の座席指定：10月例会より実施
4. EMC関係
 - ・出席率の低迷傾向を改善するため、欠席がちな会員に対し、分担して声をかけることにした。
5. Yサ・ASF
 - ・IMAGINE 21「再開」切符については完売。協賛広告(2冊)については、クラブで実施を検討。
 - ・チャリティーランでは安全警備、会場設営を高槻クラブと共に担当。
6. CS関係
関西ののちの電話に賛助会費(10,000円)を支出することとした。

＝EMC例会案内＝
(10月第1例会)

卓 話：テーマ「EMCについて思うこと」
要 旨：1. EMCに近道なし
2. 役割分担と助け合いの心
3. CS活動とEMC活動の連携
講 師：中西部EMC事業主査 田中 正彦 氏
略 歴：1939年生 広島県出身 法政大学卒
茨木クラブチャーターメンバー(直前会長)
懶ハウスドクター代表取締役

＝メネットコーナー＝
「究極のバザーのお手伝い報告」

坂本千春

9月13日(日)弁天町オーク2000で催された究極のバザーのお手伝いに、隅田、山村、中村、柴田メネットと共に参加しました。

私達はヴェクセルクラブが担当されていた食器販売コーナーを担当しましたが、初めのうちは売れ行きが思わしくなかったものの、お客さんとのディスカウントのやり取りが盛んになるにつれ活気が出てきて、最終的にはすべて完売することができました。

物の売り買いをする時の客と売手の心理合戦は、私にとってなかなか面白いものでした。

私達のほか、なかのしまクラブも出店されており、いつものごとく上手に品物を完売されていました。

昼食のために用意された各国のエスニック料理のコーナーからは、すごくいい匂いが漂っていましたが、今回食べる機会を逃したのは大変残念でした。

これからも究極のバザーが更に活発になっていくことを祈っております。

* 上記バザーについては、ヴェクセルクラブより388,080円の売上げがあったとして、支援のお礼と報告がありました

＝9月BFニュース＝

BF員長：山村 幸明

◇切手提供者：

鈴木君、秋月君、隅田君、三浦君、黒田君、福永君、中村君、坂本君、山田君、山村君、津田葉君

* 当月の殊勲賞(津田葉君:194gr, 秋月君:185gr.)

◇現金提供者：栗山君、山田君、山村君

* 切手・現金の当月計、本年度累計は第1面に記載

10月の予定行事

10月17日(土)	大阪クラブ70周年記念祝会
10月21日(水)	第1例会 リーガランドホテル
10月24日(土)	中西部会 "
10月28日(水)	第2例会 "

＝YMCAニュース＝

連絡主事：神田 尚人

* 早天祈祷会

日 時：10月16日(金) 午前7時半～8時半
場 所：大阪YMCA会館 10Fチャペル
証 し：杉浦真喜子氏(大阪YMCA常議員)
会 費：300円(軽食代)

* 実りの秋を迎え、YMCAは講座・委員会関係が目白押しです。主なものをざっと上げると次の通りですが、興味のある方は10月号「大阪青年」最終ページをご覧ください。

- ・森林ボランティア養成講座 (10/9-12, 10/31-11/3)
- ・西YMCA会員懇談会 (10/16)
- ・トーテムポールよ永遠にプロジェクト (10/10-11)
- ・ワン・ワールド・フェスティバル (10/18)
- ・ボランティア活動実践講座 (10/24-31)
- ・教育を共に考える集い (10/24, 11/21)
- ・秋季リーダーシップ養成講座
「指導者のための野外救急法」(10/29)
- ・初心者アウトドアレッスン
& キャンプセミナー (11/2, 3, 7, 8)
- ・西Yまつり (11/3)
- ・南Yファミリーカーニバル (11/3)
- ・北Y会員の集い公開講座
「体験学習技法とその根拠」(11/7)
- ・チャリティーラン (11/8)
- ・金剛コロニー作品展 (11/10-12)

* 先日、東京の日本YMCA同盟で全国の総務担当者の会議がありました。

その際、10月24日の中西部会の講師をお願いしている、日本YMCA同盟前総主事の宮崎幸雄氏と打合せのためお会いする機会を得ました。

氏は今春YMCAを退職後、現在、財団法人ロータリークラブ米山奨学金の事務局長をされており、色々なお話を伺うことができました。

特に興味深かったのは、YMCAを辞められてから、その素晴らしさと弱点を改めて感じる事が多いという点でした。

今後もYMCAの素晴らしさを生かすためには、「月並みではあってもボランティアを組織すること。一人一人が熱意と能力と1,000円を持って集まり、ネットワークで地域活動の輪を広げて行くこと」と語られました。

同氏によれば、この1,000円がミソで、気軽に出せるお金が大きな広がりの中で大きな力になり得るとのことでした。

また、中西部の講演についても、氏の豊かな国際協力活動の中から、Y'sの今後の活動にとって示唆に富んだお話の実施をお願いして参りました。どうかご期待下さい。 以上

